

令和6年度  
事業計画及び収支予算書

一般財団法人伊勢湾海洋スポーツセンター

## 令和6年度事業計画書

### 1. 管理事業

#### (1) 事業運営

項目	概要
財団の運営管理	経営計画に沿った津ヨットハーバーの管理運営等を実施し、安定的な収益を確保しつつ健全な財団運営を実施する。
未収金への対応	長期未収金の回収状況に応じ、顧問弁護士の指導のもと法的処置を講じるなど債権の回収に努め、未収金の早期解消を図る。

#### (2) 職員の資質向上

項目	概要
ボート免許関係の知識と技能の習得	小型船舶操縦免許更新講習及びボート免許等の講師として、必要な資格及び実務経験等を習得する。また、ボート免許関係者との情報交換等の場に積極的に参加し、知識や経験を深められるよう自己研鑽を促す。

### 2. 振興事業

#### (1) 公共的団体等への支援及びサポート事業

項目	概要
艇保管料等に対する支援	組織維持及び選手強化等の財源確保が困難な団体に対し、艇保管料等の減額及び免除を実施する。 減免対象団体：津工業高等学校、三重県セーリング連盟、三重大学、津海洋少年団、セイラビリティ津、日本レーザークラス協会
セーリング技術支援	引き続きハーバーマスターを嘱託職員として雇用し、セーリング技術支援及び艇整備支援を実施する。
各団体への支援	各団体が主催するセーリング競技大会等の受付及び運営、練習の見学などの要望に対し、積極的な支援を行う。
他団体との連携	三重県セーリング連盟に引き続き加盟する。また、他団体等が実施する事業に協力し、ヨット・モーターボートの体験乗船等を実施することで海事思想の普及に努めるとともに、ヨット以外のマリンスポーツ団体とも協力体制を図っていく。
伊勢湾海洋スポーツセンターヨットクラブへの関与	セーリング経験のあるクラブ員の増加に伴い、艇保有に向けた活動を実施していく。また、引き続きヨット教室等でクラブへの入会を勧め、より多くの方が海洋スポーツに興味を示す環境を整える。

(2) 教室事業

項目	概要	実施期間 回数	目標	受講料/人
ディンギーヨット 教室（1日コース）	ディンギーヨットは継続した練習が必要な乗り物であるが、当面は1日コースの教室を実施する。	5月、7月 年2回	8名	10,000円
クルーザーヨット 教室（1日コース）	多様な楽しみ方ができるクルーザーヨットの特性を生かし、受講者のニーズに沿った教室を実施する。	通年 年4回	12名	5,000円
クルーザーヨット 教室 （マスターコース）	教室（1日コース）を修了された方で、クルーザーヨットの所有を検討されている方を対象に実施する。	随時	—	3,000円
クルージング 教室（1泊2日）	教室実施艇以外の僚艇（既存艇）とともに離島等に出かけ、クルージングの醍醐味を味える教室を実施する。	8月	2名	5,000円

(3) 体験事業

項目	概要	実施期間 回数	目標	参加料/人
乗船体験	クルーザーヨットやモーターボートの操船に必要な技術を実際に体験することによって海洋レジャーへの興味を起こさせる。また、体験を通じ操縦免許証の取得も案内する。	通年 随時実施	クルーザーヨット 50名	1,000円 小学生以下 700円 団体等の割引有
			モーターボート 100名	

(4) イベント事業

項目	概要	実施期間 （目標）	参加料
伊勢湾オープン ヨットレース大会	初心者から上級者までヨット愛好者を一堂に集めた大会を開催する。他県の選手や他のマリーナからの参加者も受け入れ、ヨットの普及につなげる。	10月6日 予定 (80艇) (178名)	実行委員会 により決定

項目	概要	実施期間 (目標)	参加料
ワンデザイン ヨットレース	近隣マリーナにも参加を呼びかけ、同一艇種によるヨットレースを開催する。	10月 (6艇)	無料
釣りランキング	月間ランキング形式で釣果を発表し年間を通じて実施する。四季おりおりの釣果を競い合い利用者間の交流及び海洋レジャーの発展を図る。	通年実施	無料

### (5) 安全に関する啓蒙活動

項目	概要
BAN（会員救助システム）の 推奨	利用者に対し（一財）日本海洋レジャー安全・振興協会が設立したBAN（会員救助システム）への入会を推奨し、出港者の安全をサポートする。
海上安全講習会の実施	（公社）中部小型船安全協会と協力し、四日市海上保安部、消防署員を講師に迎えて海難防止及び普通救命講習等を実施する。
大規模災害（地震）への対策	東海、東南海、南海地震等の大規模災害発生時に備え、地震対応マニュアル及び津波対応マニュアルを最新のものに更新し、震災（津波）を想定した対応策の共有を図る。

## 3. 収益事業

### (1) 主な収益目標

項目	令和4年度末 (実績) A	令和5年度 (見込) B	令和6年度 (目標) C	増減 B-A	増減 C-B	
財団ヨット	57艇	58艇	58艇	1艇	0艇	
	4,470,500円	4,523,720円	4,645,000円	53,220円	121,280円	
財団ボート	16艇	17艇	17艇	1艇	0艇	
	4,198,716円	4,382,120円	4,382,000円	183,404円	△120円	
占用ヨット	85艇	78艇	78艇	△7艇	0艇	
	23,950,160円	22,285,540円	23,055,000円	△1,664,620円	769,460円	
占用ボート	29艇	29艇	29艇	0艇	0艇	
	10,322,069円	9,641,170円	10,308,000円	△680,899円	666,830円	
栈橋使用 海上保管	48艇	50艇	55艇	2艇	5艇	
	17,521,870円	18,909,840円	20,208,000円	1,387,970円	1,298,160円	
その他	3,628,010円	2,701,993円	2,923,000円	△926,017円	221,007円	
艇置場合計	235艇	232艇	237艇	△3艇	5艇	
	64,091,325円	62,444,383円	65,521,000円	△1,646,942円	3,076,617円	
ボート免許講習	小型船舶 免許証取得講習	34名	43名	48名	9名	5名
		2,128,800円	3,109,600円	3,739,000円	980,800円	629,400円
	小型船舶 免許証更新講習	272名	240名	265名	△32名	25名
		3,062,000円	3,006,000円	3,330,000円	△56,000円	324,000円
	その他	87名	88名	81名	1名	△7名
	456,600円	520,750円	460,000円	64,150円	△60,750円	
ボート免許合計	393名	371名	394名	△22名	23名	
	5,647,400円	6,636,350円	7,529,000円	988,950円	892,650円	

(2) 小型船舶免許証関係講習

項 目	概 要	講 習 料
免許証取得講習	2級（5海里以内）ボート免許講習（学科、実技）	85,600円
	1級ボート免許講習（学科、実技）	121,200円
	1級ステップアップ講習（学科のみ）	35,600円
免許証更新講習	小型船舶操縦免許証更新講習	12,000円
	小型船舶操縦免許証失効再交付講習	22,000円

(3) 目標達成施策

項 目	概 要
中古艇の斡旋	新規ボート免許取得者及び体験、教室事業参加者に対し、中古（譲渡希望）艇情報等を紹介し、新たな顧客の獲得につなげる。
栈橋使用関係	海上保管お試し使用キャンペーン及び冬季栈橋使用促進キャンペーンを実施し、新規栈橋使用艇を確保する。
小型船舶免許証関係	小型船舶免許証取得講習及び更新講習の受講者獲得に向けたポスターを活用しPRを図る。また、釣具店等にも受講申込書を置いて頂き、取扱窓口の拡大を図る。

(4) 津ヨットハーバーの施設維持

項 目	概 要
津ヨットハーバーの施設管理	保管艇数に合わせた適正な場所での艇保管等を実施し、必要に応じて使用許可施設の修繕工事等を三重県に要請する。
施設的环境美化	艇置場及びスロープ等施設の環境美化に努め、利用者へのサービス向上を図る。